

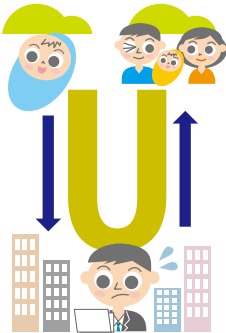
北海道へのU・Iターン就職を希望される皆さまへ

北海道では、北海道以外にお住まいの方で北海道への就業を希望される皆さまを支援しています。

そもそもUターン就職、Iターン就職とは？

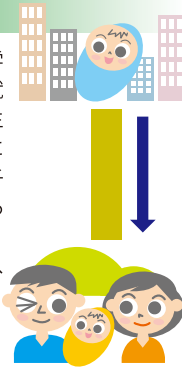
Uターン就職

生まれ育った市町村から進学や就職等を期に都会へ移住した後、再び生まれ育った市町村に就職(移住)することをいいます。都会でのキャリアアップも重要ですが、それ以上に、生まれ育った自然環境、ゆとりのあるライフスタイル、両親の傍での生活などを重視する方が「Uターン」するケースが多いようです。



Iターン就職

生まれ育った市町村から進学や就職等を期に他の市町村へ就職(移住)することをいいます。生まれ育った場所の方が利便性に優れていたとしても、よりよい子育ての環境を求めたり、起業するうえで地価や経営資源を求めて、最終的に地方に移住するケースもあるようです。



このほかに

「Jターン」 地元から他の市町村へ就職(移住)した者が、地元の近くの規模の小さい地方大都市圏や、中規模な都市に戻り就職(移住)すること

「Cターン」 子どもの健康のために、縁もゆかりもない土地へ移住し就職すること などがああります。

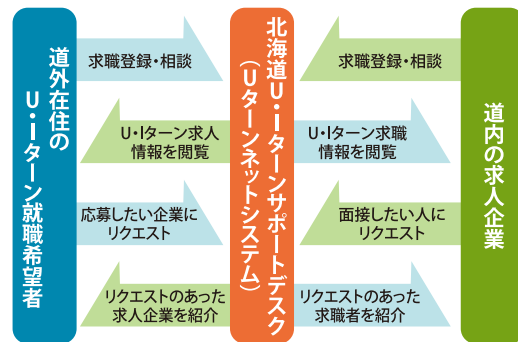
北海道へのU・Iターン就職を希望する場合は？

道外在住の優秀な人材を求めている求人企業 約350社が約1,500人の求人登録し、U・Iターン就職を希望される皆様を待っています。

北海道庁人材育成課にある「U・Iターンサポートデスク」では、相談員が就職相談等にに応じているほか、求職登録や皆様のU・Iターン就職活動のお手伝いをいたします。

求職登録をしていただくと、インターネットでU・Iターン就職希望者を求めている道内企業をご紹介します。「U・Iターン求人情報」を閲覧できます。(登録無料)。求人企業に就職を希望する企業がありましたら、ご連絡(リクエスト)ください。ご希望の企業に連絡し、面接のお手伝いをします。

■求人・求職登録の仕組み



■お問合せ先

北海道U・Iターンサポートデスク
北海道経済部労働政策局人材育成課内
利用時間:平日午前9時から午後5時まで

〒060-8588 北海道札幌市中央区北3条西6丁目
TEL:011-251-3896 FAX:011-232-1044
Eメール: jinzai.yuti@pref.hokkaido.lg.jp
ホームページ: <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/jzi/ui-turn/index.htm>

◆◆◆北海道以外でのU・Iターン就職をサポートする窓口◆◆◆

(1) 国の支援機関 厚生労働省地方就職支援コーナー(東京・大阪)

(2) その他U・Iターン支援機関

◆北海道福祉人材センター 〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かねる2・7 3階 北海道立社会福祉総合センター TEL:011-272-6662(相談専用)	◆(一社)酪農ヘルパー全国協会 〒101-0047 東京都千代田区内神田2丁目5番3号 児谷ビル2階 TEL:03-5577-5135
◆(公社)北海道看護協会 〒003-0027 札幌市白石区本通17丁目北3番24号 TEL:011-863-6794	◆北海道森林整備担い手支援センター(社)北海道造林協会 〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目 北海道林業会館6階 TEL:011-200-1381
◆(公財)北海道農業公社 北海道農業担い手育成センター 〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル6階 TEL:011-271-2255 【道外センター】首都圏 資料コーナー 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階 関西圏 電話相談コーナー 〒530-0014 大阪府大阪市北区鶴野町1番9号 梅田ゲートタワー9階 ホクレン農業協同組合連合会 大阪支店内	◆北海道漁業就業支援協議会 〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目 北海道水産ビル4階 北海道水産会内 TEL:011-280-3007
◆北海道農業会議 〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目 北海道通信ビル5階 TEL:011-281-6761	◆北海道住宅供給公社 〒060-8538 札幌市中央区北3条西7丁目 緑苑ビル3階 管理課(賃貸住宅)、販売課(分譲住宅・宅地分譲) TEL:011-261-9273
	◆札幌新卒応援ハローワーク 〒060-8526 札幌市中央区北4条西5丁目 三井生命札幌共同ビル9階 TEL:011-233-0222

(3) 北海道移住・交流総合案内窓口

NPO法人住んでみたい北海道推進会議 〒060-8607 札幌市中央区北1条西7丁目1 プレスト1・7ビル TEL:011-251-1055

Iターン体験談

Q Iターンしてよかったことは何ですか？

単身赴任などの可能性がなく、家族で過ごせる時間が増えたことが何より大きいです。

仕事のための人生ではなく、家族との時間や自分のための時間が増えて充実していると感じています。

Q 転職活動で大変だったことは何ですか？

当初は履歴書、職務経歴書をすべてwordで作成しておりましたが、書類選考を通過できない時期がありました。そこで、熱意や自己PRを伝えるうえで電子文書は不利だと気づき、履歴書を手書きに変更しました。また、志望先のことをしっかりと調べて、望んでいる人物像をイメージして自己PRや職務経歴書をカスタマイズして応募しました。

Q これからUターン・Iターンされる方へメッセージをお願いします。

北海道では条件や求められるスキルが転職前の職業とかなり違うケースが多くて戸惑うこともあるかと思いますが、なんのために転職するのか軸を決めて、計画的に行動することをお勧めします。あなたを必要としている企業が必ず見つかるかと信じて転職活動を進めてください。陰ながら応援しています。

Q なぜIターンをしようと思いましたが？

震災当時、宮城県仙台市にいましたが、余震が続き、自分や家族が安全面で不安になったことがIターンを決意した理由です。

Q 転職活動はどのようにしましたか？

転職求人サイトで条件にあうものを探しましたが、なかなか見つかりませんでした。ハローワークやUターンIターン専門の転職サイト、ヘッドハンティング会社へのアプローチも行いました。転職活動と同時に札幌への異動希望も出しており、先に異動希望が叶う形で札幌へ移住できました。

ただ、全国転勤の可能性のある企業だったので、札幌で転勤がない職場は継続して探していました。

転職支援会社が無料開催している面接対応セミナーなども参加し、改めて身だしなみや言葉遣い、志望動機の伝え方なども勉強させていただきました。